学校番号	1202

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	国語総合	単位数	４単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校新編「国語総合」　（第一学習社　出版）						
副教材等	漢字検定５～２級対応　「常用漢字ダブルクリア　三訂版」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ

・１年生では「学びなおし」を中心に行ってきましたが、本年次からは高校生としての基礎的な国語の知識を身に付けることを心がけましょう。
・様々な小説・評論といった文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」、自主的に学習する力をしっかりと身に付けてください。
・古典の時間では、有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けてください。
・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
・社会人になって絶対に必要となる漢字の読み書きといった脳力を自ら積極的に努力し身につけてください。

2　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
4月～8月現代文・古典	新しい出会い	教材:「挨拶上手」	○			◎	○	a 筆者の主張をもとに、周囲の人々との関わり方について考え、表現しようとしている。 d 文章構成を把握し、全体の流れを捉えている。 e 筆者の考える挨拶の意味を読み取っている。	行動の観察及び記述の点検 記述の確認及び定期考査 小テスト
	小説を読む1	教材:「指」	○	○		◎	○	a 登場人物の心情を自身に引き付け、読み味わおうとしている。 b 喜一の体の内側を熱く膨れ上がらせたものについて、自己の考えを発表しようとしている。 d 登場人物の言動から、人物像や人間関係を読み取っている。 e 場面展開や心情を把握し、間や抑揚に注意して朗読できる。	行動の観察及び記述の点検 記述の確認及び定期考査 行動の観察と確認
	表現の実践	教材: 「資料に基づいて説明する」	○	○			◎	a 必要な情報を聞き手に伝えるため、十分準備をしている。 b 必要な情報を聞き手に伝えるためにわかりやすい言葉で述べている。 e 資料を口頭で説明する際の留意点を理解している。	行動の観察
	詩の楽しみ	教材:「道程」 「六月」	○	○		◎	○	a 詩のリズムに親しみ、読み味わっている。 b 作者について調べたり、知っていることを発表したりしている。 d 主題を読み取り、主題を通して作者の思想、また作者の生きた時代や社会について理解を深めようとしている。 e 作品固有の表記・表現について、意味するところを理解している。	行動の観察 記述の確認及び定期考査 小テスト及び定期考査
	生活の中の表現	教材: 「日本語のこころ」	○		○	◎	○	a 本文中で挙げられている例を参考に、日本語の特徴がよく表れた文を見つけ、発表している。 c 日本語の特徴についてまとめている。 d 文章構成を把握し、全体の流れを捉えている。 e 本文中のユーモアが感じられる表現の効果について把握している。	行動の観察 記述の確認及び定期考査 小テスト及び定期考査

	古文入門	教材: 「古文の学習」 「鳩と蟻のこと」 (伊曽保物語) 「一休ばなし」	○				◎	a 声に出して本文を読んでいる。 e 仮名遣い、語彙、文法などの違いに注意して古文を学習していくことを理解している。 古文に特有の語や文法があることについて認識ができている。	行動の観察 記述の確認及び定期考査 小テスト及び定期考査
	古文に親しむ	教材: 「児のそら寝」 「三文にて歯二つ」	○				◎	a 古文を声に出して読み味わい、その調べに親しんでいる。 e 本文を正しく音読できる。	行動の観察 記述の確認及び定期考査 小テスト及び定期考査
9月～12月 1月～3月 現代文	小説を読む2	教材:「羅生門」	○		○	○	◎	a 作者について調べたり、知っていることを発表したりしている。 c 感想文を書いて作品鑑賞を深める。 d 下人の行動と心情の変化を、時間に沿って理解している。 e 比喩表現などの表現の効果について理解している。	行動の観察 記述の確認及び定期考査 小テスト及び定期考査
	短歌と俳句	教材: 「大切の言葉」 「手毬唄」	○			◎	○	a 作者や作者の他の作品について調べている。また、知っているところを発表しようとしている。 d それぞれの短歌・俳句の主題や作者の心情を把握している。 e 短歌・俳句特有の修辞を把握している。	行動の観察 記述の確認及び定期考査 小テスト及び定期考査
	表現の実践	教材: 「手紙の書き方」	○		◎		○	a 形式をふまえた手紙を書くことに対して関心を持っている。 c 形式をふまえて手紙を書いている。 e 手紙の形式を理解している。	行動の観察と確認及び分析
	社会と人間	教材: 「人はなぜ仕事をするのか」	○	○		◎	○	a 仕事をすることの意義について、自分の身に引きつけて考え、発言できる。 b 課題について調べて、文章にまとめたり発表したりする。 d 論理的な文章展開の型を把握し、全体の流れを捉えている。 e 口語的な表現の効果について理解している。	行動の観察 記述の確認及び定期考査 小テスト及び定期考査

	現代と社会	教材: 「ネットの時代をどう生きるか」	○	○		◎	○	a 筆者の見解をふまえて、ネット社会での生き方について、意見を発表しようとしている。 b 自身の意見を分かりやすく伝えようとしている。 d 論理的な文章展開の型を把握し、全体の流れを捉えている。 e 難語句や慣用的な語句の意味を正しく理解している。	行動の観察 記述の確認及び定期考査 小テスト及び定期考査
9月～12月 1月～3月 古典	物語を楽しむ	教材: 「竹取物語」 「伊勢物語」	○			○	◎	a 声に出して本文を読んでいる。 d 内容を展開に即して理解している。 e 重要語句の意味を古語辞典で調べている。	行動の観察 記述の確認及び定期考査 小テスト及び定期考査
	随筆を読む	教材: 「枕草子」 「徒然草」	○			○	◎	a 声に出して本文を読んでいる。 d 内容を展開に即して理解している。 e 重要語句の意味を古語辞典で調べている。	行動の観察 記述の確認及び定期考査 小テスト及び定期考査
	漢文入門	教材: 「漢文の学習」 「訓読に親しむ」	○			○	◎	a 声に出して本文を読んでいる。 d 漢文とはどのようなものかを理解している。訓点に従って、漢文を正しく書き下し文に改めている。 e 漢文の訓読について基本的な理解ができている。	行動の観察 記述の確認及び定期考査 小テスト及び定期考査
	故事成語	教材: 「五十歩百歩」 「矛盾」 「狐借虎威」	○			○	◎	a 平易な漢文に接し、積極的に内容を理解しようとしている。 d 訓点に従って、漢文を声に出して正しく読んでいる。訓点に従って、漢文を正しく書き下し文に改めている。 e 故事成語のもとになった話の内容を捉えたうえで、故事成語の現在使われている意味について理解している。	行動の観察 記述の確認及び定期考査 小テスト及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。